

（読者の聲 2） 石破は自民党の総理大臣としては戦後最悪かもしれない。岸田を遥かに超えて一番に名乗り出た。

日本の国政政治家のうち 9 割は日本人ではない、あるいは帰化人だと言われているがまんざら嘘ではないかもしれない。ここでいう日本人とは日本国籍を持っているかとか、DNA が日本人とかいうのとは異なる。政治家の場合、愛国心を持ち、日本を、日本人のことを第一に考えて行動しているか、日本人の振る舞いができるかにつくる。その意味では石破も岸田、森山、岩屋、林も全員日本人ではない。蓮舫はあらゆる意味で日本人ではない。逆にハーフでも小野田紀美さんは立派な日本人だ。

一般的に日本人の定義をしなければ日本人がわからない人も日本人ではない。

その意味では石破は食事の仕方、挨拶の仕方、マナーの無さ、振る舞い、心持ち、全ての点で立派な非日本人だ。麻生さんが総理大臣の時に麻生さんの部屋に押しかけ、責任をとってすぐに総理大臣を辞めるべきだ、自分ならすぐに辞めるだろうと言いつつ放った人だ。彼は自分が悪かったとはこれっぽっちも思っていないだろう。

悪かったことは全て他人の責任にできる優れた頭の持ち主だ。強みは恥ということをして全く知らないことだ。自分から辞めることはないだろう。彼を自民党総裁にした 1 番の責任者は岸田、それと前回の総裁選の決選投票で石破に投票した 189 人の自民党政治家だ。

いくつかの方法があるようだから一刻も早く退陣に追い込むことが必須だ。彼が約束を守る男と思ったら大間違い。

トランプ関税についても日本のマスコミでしっかり取材し、情勢分析をして正しく報道するマスコミは皆無だった。また日本の政治家も外務省も大使館も無能者だらけだった。トランプが最初に言い出したことを全く交渉の余地がない一方的な押し付けだと言っていた。トランプの交渉のやり方を誰一人理解していなかったのだ。

トランプの交渉術は相手がびっくりするようなことを言って相手が本質がわかっているのか、どう反応するかを見て次の一手を出したり出さなかったり、4 次元チェスという言い方をする人もいる。

言っていることの裏に本当のものを隠していることもある。関税そのものではなく、非関税障壁、貿易以外の要望事項を秘めていることもある（対中国がわかりやすい例）。

あるいは日本の場合、消費税の還付金がトヨタ自動車などで何千億円もあり、消費税とは実質的に輸出企業への輸出補助金ではないか、と最初に言っていたことすら日本のマスコミは伝えまなかった。

フェンタニールを中国が日本を中継地として北米に輸出していることへの警告を 2 年前に日本に出していたのに日本が何ら対処していないことにトランプが怒り心頭になっていたことすら誰も気が付いていなかった。

だから、初期の段階で日本はフェンタニールを厳しく取り締まります、消費税を廃止します、アメリカのトラックも関税はかけない、政府としての障壁は取り除きます。但し、日本の道路にあったサイズ、故障しない燃費の良い車、右ハンドルでないと日本の消費者の目は厳しいですよ、コメも然りです、とでも言って交渉すれば日本の関税はゼロになっていた可能性がある。

彼の要望は公平さだったから。それとデトロイトへのお土産も欲しかっただろう。

（費府の飛行士）